

平成29年度第60回福島県中学校体育大会 バスケットボール大会要項

- 1 主 催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 いわき市教育委員会
福島県中学校長会 公益財団法人福島県体育協会
一般社団法人福島県バスケットボール協会
- 2 後 援 いわき市
- 3 主 管 いわき地区中学校体育連盟
- 4 期 日 平成29年7月22日(土)～24日(月)
22日(土) 監督会 14:30～ 南部アリーナ 会議室
開始式 15:15～ 南部アリーナ
23日(日) 競 技 9:00～ 南部アリーナ、いわき明星大学
24日(月) 競 技 9:00～ 南部アリーナ
閉会式 14:30～ 南部アリーナ
- 5 会 場 ・いわき南の森スポーツパーク南部アリーナ(いわき市錦町細谷102-58)
・いわき明星大学体育館(いわき市中央台飯野五丁目5-1)
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、校長が参加を認めた者とする。
(2) 各地区予選会を通過した一校単位で編成されたチームとする。
(3) 複数校合同チームでの参加については、福島県中学校体育大会開催基準に適合し、各地区予選会を通過したチームの出場を認める。
- 7 引率・監督 (1) 参加生徒の引率・監督、並びにAコーチは出場校の校長・教員とする。
(2) 外部コーチについては校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。
(3) マネージャーは当該校の教員、または生徒とする。
- 8 参加人員 (1) 監督(引率責任者)1、コーチ1、A・コーチ1、マネージャー1、選手15の計19名以内とする。
(2) 出場チームは男女とも16とする。基本各地区2、開催地区3、推薦3、最大4。推薦は登録チームの多い2地区にそれぞれ+1、前年度優勝チームの地区に+1とする。
- 9 競技規則 (1) 現行の(公財)日本バスケットボール協会競技規則による。
(2) 本大会は「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則って運営し、試合におけるマンツーマンディフェンス/ゾーンディフェンスの判定は大会主催者が任命したマンツーマンコミッショナーが行うこととする。

- 10 競技方法 1 6 チームによるトーナメント方式とする。3 位決定戦は行わない。
- 11 使用球 (公財) 日本バスケットボール協会検定球とする。
男子 7 号球・女子 6 号球
- 12 表彰 (1) 男女とも、優勝チームには優勝旗(持ち回り)を授与する。
(2) 1 位～3 位に賞状とメダルを授与する。
(マネージャーが生徒の場合は、マネージャーにも授与する。)
- 13 参加料 1 名 1, 0 0 0 円とする。
(マネージャーが生徒の場合はマネージャー分も含める。)
- 14 参加申込 (1) 各学校は、参加申込書一式、参加料、参加記念章代、プログラム代を
地区中体連専門委員長へ一括申し込む。
(2) 各地区中体連専門委員長は、各校からの申込書類ならびに現金を確認
の上、県競技事務局へ提出する。
(3) 県競技事務局は、抽選会時に申込書類ならびに現金を集約する。
- 15 宿泊 (1) 大会に参加し宿泊を要する出場校は、適切な危機管理対応(感染症・
自然災害等)を確保するため、必ず開催地大会事務局指定の業者に宿泊
申込書を提出する。(指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。)
(2) 大会役員の配宿は大会事務局、競技役員の配宿は競技事務局で行う。
(3) 宿泊料金は、平成 2 9 年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金表中学生
による。
- 16 その他 (1) 開始式・閉会式には、選手全員が参加することを原則とする。
(2) プログラムは有料とし、1 冊 7 0 0 円で販売する。
(3) 参加記念章は、1 個 3 5 0 円で販売する。
(4) 東北大会への出場については、上位 2 校が出場権を得る。
(5) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。大会参
加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
- 17 連絡先 県 専 門 部 委 員 長 菅野 直幸 (霊山中 : 024-586-1327)
開催地区専門部委員長 磯上 雅美 (泉 中 : 0246-56-6043)